

学校経営全体構想

京都市立京北第一小学校

- 教育理念** 「積小為大」 二宮尊徳曰「小さいことの積み重ねこそが、大きなことを生み出す」
- 教育目標** 「京北地域の主体者として、伝統と文化を受け継ぎ、自らの進路と地域の未来を切り拓いていける子どもの育成～言語能力と地域創生力を伸ばす～」
- 目指す学校像** 「個がかがやき、みんながかがやく学校」
- 目指す子ども像** 知 「自ら学ぶ力」を高める（確かな学力）
○基礎・基本的な知識を有し、その知識を活用・表現する子
○探究心をもち、問題解決に向けて主体的に取り組む子
徳 「自ら律する力」を高める（豊かな心）
○京北の自然を愛し、地域・保護者の見守りと温かさを感じ取る子
○善悪を判断し、人と進んで係わり、コミュニケーションを大切にする子
体 「自ら健康・安全に努める力」を高める（健やかな身体）
○基本的生活習慣を身につけ、健康や安全、運動に关心をもち、実践する子

学校教育の重点（教職員・子ども） 4つの「あ」

- 「あいさつ」誰に対しても相手の目を見て、自分から気持ちのよいあいさつをする
「あんぜん」校内事故を防止し、自然環境に応じて行動する
　　交通マナー・ルールを遵守する
「あとしまつ」使ったものは片付ける（トイレスリッパの整理整頓等次に使う人を大切に）
　　節水・節電に努める（限りある資源の有効活用に努力）
「ありがとう」気持ちは言葉で素直に表す

学校経営方針 ○子ども一人一人の命を守り切る

- 子どもの自己実現を目指し、生徒指導の充実を図る
○教育者としての自覚と責任をもち、その専門性を向上させる
○次年度開校の小中一貫教育校創設に向けて、取組の充実を図る
○地域・保護者の信託に応えられる学校を目指す

具体的な取組

- わかる授業の構築…基礎・基本の徹底した指導
　　「めあて」「ふりかえり」と独創的で見やすいノートづくり
○学習規律の徹底…話す人は聞く人を聞く人は話す人を大切に（人権意識の高揚）
　　指導者の明瞭・簡潔な指示、時間遵守の徹底
○家庭との信頼関係の構築…個のよさや努力したことの保護者との共有
　　H P・学級だより等の活用
　　家庭の教育力向上への働きかけ
　　* 早寝・早起き・朝ごはん、S N S・インターネット使用の約束、
　　家庭学習の定着、地域・P T Aの活動への積極的な参加
○GOODタイムの取組 G：ぐんぐんタイム（基礎・基本の学力の定着、データベースの活用）
　　O：おはようマラソン・ジャンプ（体力の向上）
　　O：終わりの会（聞く・話すことの経験拡大、場の設定と保障）
　　D：読書活動（100冊読書、本に親しみ、本を読むことの習慣付け）